令和2年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　**マスタープラン**：　**3つの挑戦**　／　**施策番号**　・　・　・　**局・課名**：　南区役所　生活援護課

事業名	**生活保護適正化（南区）**

事業概要

【目的】

生活保護の適正化の推進を図るため、体制強化や給付のためのシステム整備、医療扶助の支給に関する点検等の充実に努めることにより適切な運営を行い、最後のセーフティネットとして市民の信頼を得ることを目的とする。

【内容】

＜レセプトを活用した医療扶助適正化事業＞レセプトの資格審査を行う職員を雇用し、レセプト点検による医療扶助の適正化を図る。
＜体制整備事業＞生活保護面接相談員を雇用し、専門的な面接相談業務に従事させることで、真に保護を要する者が適切に保護を受けることができる体制を整備する。
＜収入資産・扶養義務調査等充実事業＞専門の調査員を雇用し、被保護者の年金・手当等の受給権の調査や扶養義務者への援助依頼等に従事させることで生活保護の適正化を図る。

【今年度要求のポイント】

生活保護の適正化の推進を図るために必要な人件費、事務経費を予算要求する。

事業費（千円）

平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額
33,999	42,233	42,043

債務負担行為

期間	要求額（千円）
R　～　R	

主な要求内容　（単位：千円）

項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等
人件費	27,778	27,227	報酬等
旅費	1,715	2,384	費用弁償（通勤費）、普通旅費
需用費	1,558	1,250	消耗品費、修繕料
役務費	7,929	7,922	通信運搬費
委託料	3,253	3,240	区役所人材派遣委託料
使用料及び賃借料	0	20	その他使用料及び賃借料
合計	42,233	42,043	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～元年度）】	【2年度】	【今後予定（3年度～）】
H23 面接相談員の拡充（7名増） H24 医療扶助相談・指導員配置 H29 居住生活サポート事業実施	事業の継続実施	事業の随時見直し・継続実施

その他　特記事項

関連事業 生活保護適正化（各区）

整理番号：　215　－　3　－　0210